

広島県介護予防ケアマネジメント基本研修（基礎知識編・実践編）を開催しました。

日時：平成 30 年 8 月 21 日（火）10：00～16：30（基礎知識）

平成 30 年 10 月 2 日（火）10：00～16：00（実践編）

会場：広島県社会福祉会館 講堂

参加者：99 名（基礎知識編）91 名（実践編）

（研修の概要）

この度、介護予防サービス・支援計画書を作成する市町・地域包括支援センター職員の新任の方や、介護予防ケアマネジメントの委託を受けている介護支援専門員で、介護予防サービス・支援計画書の作成研修を受けたことがない方を対象に、自立支援型介護予防ケアマネジメントの実施に必要な口腔・栄養・運動の基礎知識と、事例を用いて、自立支援に資する介護予防サービス・支援計画書作成について学ぶ研修を、2 日間にわたり開催しました。

基礎知識編では、介護予防ケアマネジメントにおける、口腔・栄養・運動の視点を持つことの大切さを学び、受講者からは自身のアセスメントに活かせる視点を持つことができたという声が聞かれました。実践編では、事例を使って個人ワークとグループワークを繰り返しながら、介護予防サービス・支援計画書を作成し、最後に課題整理総括表の活用についての紹介とミニワークを行いました。受講者の皆さんは、積極的にワークに取り組む、自分の視点を振り返りながら、グループ内のメンバーから新たな気づきをもらって、介護予防サービス・支援計画書を作成しました。

今年度には、更にステップアップしていただくために、自立支援型ケアマネジメント個別研修を開催する予定です。



（基礎知識編 講師による講義）



（実践編 グループワーク）